

マツダ(プライム 7261)

自動車

Q1 は営業赤字か、半導体不足・中国ロックダウンの影響大、生産正常化は下期にずれ込む

2022年6月13日
SBI証券 企業調査部
企業調査部長、シニアアナリスト
遠藤 功治

Q1 世界生産は大幅減、200億円程度の営業赤字か

マツダ(以下、同社)の4月の世界生産台数は4.7万台と前年同月9.3万台からほぼ半減。半導体不足に加え、中国ロックダウンの影響で中国製部品の不足及び物流混乱影響が他社以上に出ている印象。上海のロックダウンは6月初旬に解除となったものの、サプライチェーンの混乱は解消には程遠く、また同社の中国販売も弱いことから、5月・6月の生産水準も依然低いものとSBI証券(以下、SBI)では予想する。結果、**今Q1の生産台数は15.2万台前後と、1年前の26.8万台に比べ前年同期比43%減、損益分岐点を割っているものと推測、結果、Q1業績は200億円前後の営業赤字**になるものとSBIでは考える。ただほぼ同水準の生産台数であった21年3月期のQ1に於ける452億円の営業赤字に比べれば、半分以下の水準まで縮小しよう。円安と固定費削減の効果は明らかに出ているとSBIは考える。

台当たりコストは2年で約20万円増、今期販売計画も未達の可能性大

素材価格・物流費の増加は、22年3月期・23年3月期の2年間で、累計約2,000億円の減益要因、台当たりでは約20万円程度となる。これを値上げ・円安・合理化などでオフセットする方向だが、差し引きなお500億円程度の減益要因は残るものとSBIでは考える。今期はラージ商品群と呼ばれる比較的大型のSUVが2車種投入される計画。日本・欧州にCX-60、米国にはCX-70が登場、販売には多少なりともプラス効果はあろうが、比較的高価格帯に位置するため、大幅な台数増とはならないだろう。一方でMazda2や3など、小型車は投入から経年が進み、台数は減少方向。会社計画である**今期135万台の販売達成は生産制約の面から見て難しく、SBIでは前年比横ばいの125万台と予想する。**

対ドル125円前提で今期営業利益SBI予想900億円(会社計画1,200億円)

会社側の今期営業利益予想は1,200億円、前提為替は¥123・US\$。ごく最近まで対US\$では為替影響は若干の減益要因であったが、米国向け輸出に重点を置きかつアラバマ新工場の稼働により、**今期から再び円安による為替感応度が増し、今期は対ドル1円の違いで18億円程度の増益要因に転じるとSBIは予想。**固定費削減により損益分岐点は年間90万台程度と、この数年間で10万台低下、生産水準が戻れば利益が出る体質には変化しているとSBIは見ている。**SBIでは今上期の世界生産台数を37.7万台、営業利益をトントンと予想。8、9月頃から生産は前年比でプラスに転じ11月以降は正常化、下期の生産を67.5万台、営業利益は900億円(前提為替対ドル125円)前後と予想する。**今後の中国等でのロックダウンを一切考慮せず、半導体調達が緩慢ではあるが下期にかけて改善することを前提とする。

今回の変更点	投資判断	□
	目標株価	■
	業績予想	■

投資判断		中立	
目標株価(円)	1,040 → 1,100		
株価(円)(6/10)	1,174		
乖離率(%)	-6.3		
52週高安(円)	1,203 - 715		
時価総額(十億円/US\$bn)	739.5/5.49		
発行済株式数(千株)	629,865		
外国人持株比率(%)	43.2		
配当利回り(%, 23/3 予)	3.0		
(倍)	PER	PBR	EV/EBITDA
23/3 予	11.5	0.6	3.6
24/3 予	8.0	0.5	2.9
25/3 予	6.3	0.5	2.5

(注)発行済株式数は自己株除く、予はSBI予想



株価(単位:円)

グローバル業種相対 コンセンサススコア		
E	S	G
100	100	96

注:スコアはパーセンタイルランク
出所:OWL Analytics社 ESG コンセンサスデータより SBI証券作成

業績(日本会計基準、連結)												
決算期(百万円、%、円)		売上高	前年比	営業利益	前年比	経常利益	前年比	親会社帰属純利益	前年比	EPS	DPS	ROE
2021/03	実績	2,882,066	-16.0	8,820	-79.8	28,251	-46.8	-31,651	赤転	-50.3	0.0	-2.7
2022/03	実績	3,120,349	8.3	104,227	11.8倍	123,525	4.4倍	81,557	黒転	129.5	20.0	6.6
2023/03	SBI 予(新)	3,480,000	11.5	90,000	-13.7	90,000	-27.1	64,500	-20.9	102.4	35.0	4.9
	SBI 予(旧)	3,500,000	12.2	100,000	-4.1	94,000	-23.9	60,000	-26.4	95.3	20.0	5.0
	会社予(新)	3,800,000	21.8	120,000	15.1	105,000	-15.0	80,000	-1.9	127.0	35.0	-
	コンセンサス	3,689,965	18.3	109,476	5.0	112,377	-9.0	75,232	-7.8	117.1	30.6	5.5
2024/03	SBI 予(新)	3,900,000	12.1	130,000	44.4	127,000	41.1	92,200	42.9	146.4	40.0	6.7
	SBI 予(旧)	3,800,000	8.6	120,000	20.0	118,000	25.5	77,000	28.3	122.2	25.0	6.1
	コンセンサス	4,013,659	8.8	139,653	27.6	151,586	34.9	99,942	32.8	159.7	42.1	6.9
2025/03	SBI 予(新)	4,300,000	10.3	160,000	23.1	160,000	26.0	117,000	26.9	185.7	50.0	8.0
	コンセンサス	4,113,280	2.5	167,608	20.0	157,807	4.1	107,407	7.5	170.6	44.2	7.0

(注)コンセンサス予想はブルームバーグ。EPS は自己株式を除くベース。

投資判断

株価は足元やや上昇しているものの、5年前の3,000円プラスの水準に比べれば3分の1程度。今期SBI予想EPS102.4円、過去5年の平均PERは約11倍を適用して、目標株価は1,100円。足元は株価がやや上昇したが、上半期は赤字ないしは非常に低い利益水準への落ち込みを予想、株価も一旦は弱含みでの推移を予想する。Q2以降、生産制約が徐々に薄まること、かつ会社計画以上の円安が続くことを前提に、下期からの利益急回復を予想、これに沿って株価の反転も予想するが、以前の水準に戻るまでには相当の期間が必要となろう。

アップサイドリスク:円安の更なる進展、半導体不足の改善、ロシア・ウクライナ紛争の終結、新型CX-50・60・70の販売好調。

ダウンサイドリスク:円高への転換、中国での再度のロックダウン、世界的な景気減速、ガソリン価格の更なる高騰、新型車の販売不振

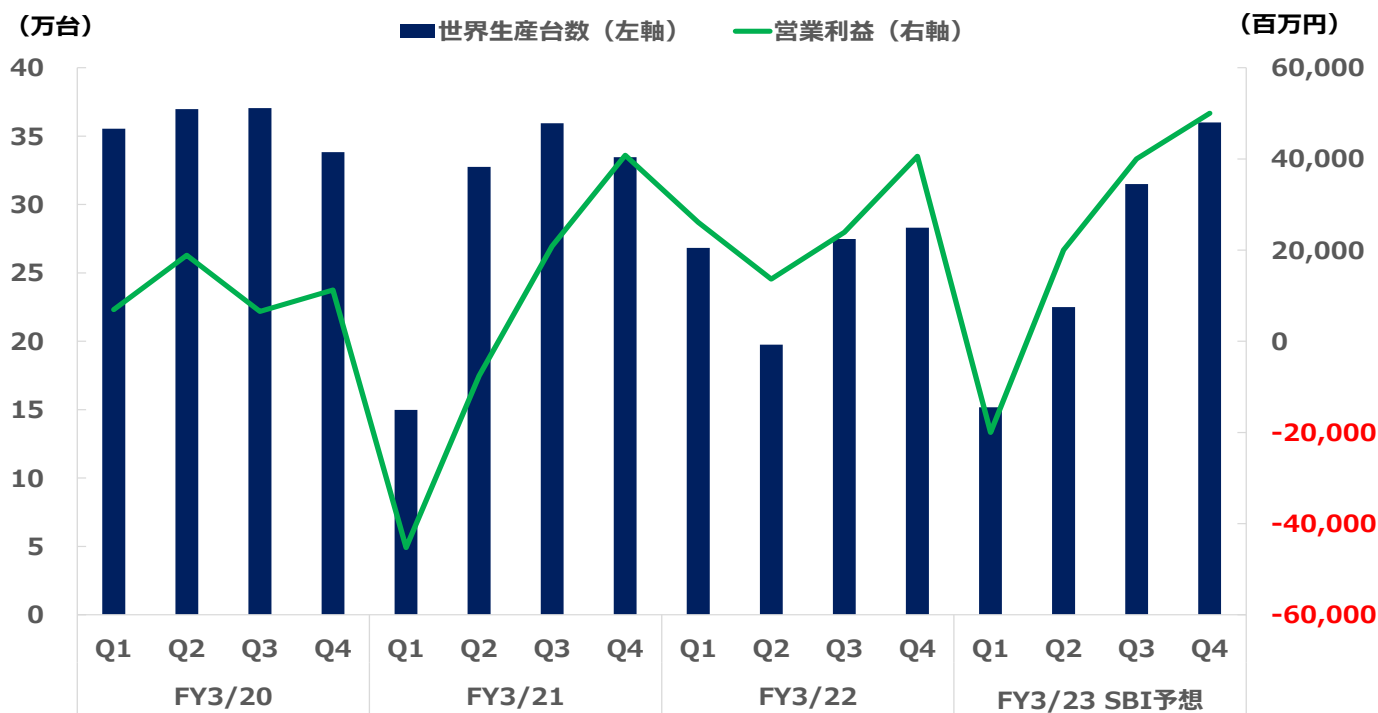
図表 1:地域別マツダ新車販売台数前年同月比

(%)	2021年1月	2021年2月	2021年3月	2021年4月	2021年5月	2021年6月	2021年7月	2021年8月	2021年9月	2021年10月	2021年11月	2021年12月	2022年1月	2022年2月	2022年3月	2022年4月	2022年5月
日本	-3.1	-1.4	3.4	7.4	10.6	-16.6	-12.9	-23.5	-50.0	-25.8	-20.8	17.2	-15.2	11.0	-24.2	-18.8	-49.3
米国	6.9	-8.4	104.2	184.4	69.2	28.7	35.9	4.5	-0.8	-14.1	-5.3	-38.0	-16.5	8.3	3.2	-3.3	-63.7
中国	-1.6	334.4	44.5	10.9	-35.6	-19.1	-24.0	-27.7	-21.5	-22.3	-21.2	-36.1	-7.0	-23.8	-54.0	-65.4	-43.8
ドイツ	-60.4	-59.6	50.5	147.2	38.4	60.6	-12.9	19.3	-7.6	-33.1	-59.2	-59.7	81.7	35.5	10.8	-38.4	-48.5
タイ	-21.5	2.5	49.2	118.2	75.1	13.7	-30.5	-51.1	-23.9	-35.7	-15.3	-28.6	1.9	8.5	-1.1	24.7	n.a.
オーストラリア	27.1	15.1	58.2	232.6	86.4	29.8	14.3	10.5	-6.4	-30.5	-41.5	-17.3	15.2	5.5	4.3	-26.6	-38.7

注:中国は工場出荷台数、輸入車含む、小売販売台数。タイは小売販売台数。ドイツは乗用車登録台数。日本は登録車のみ。

出所:MarkLines、SBI証券

図表 2: マツダ 世界生産台数と営業利益



注: FY23/23 Q1-Q4はSBI予想

出所:会社資料、SBI証券

図表 3: マツダ シナリオ分析

グローバル小売販売台数 (千台)

地域	3/19		3/20		3/21		3/22		3/23		3/24		3/25	
	実績		実績	yoy %	実績	yoy %	実績	yoy %	予想	yoy %	予想	yoy %	予想	yoy %
日本	215		202	-6.0	176	-12.9	149	-15.3	150	0.7	180	20.0	190	5.6
北米	421		397	-5.7	403	1.5	439	8.9	450	2.5	470	4.4	480	2.1
中国	247		212	-14.2	228	7.5	170	-25.4	165	-2.9	180	9.1	200	11.1
欧州	270		264	-2.2	178	-32.6	190	6.7	170	-10.5	180	5.9	200	11.1
ASEAN	137		103	-24.8	87	-15.5	78	-10.3	90	15.4	110	22.2	130	18.2
豪州	110		90	-18.2	93	3.3	103	10.8	100	-2.9	110	10.0	110	0.0
その他	161		151	-6.2	122	-19.2	122	0.0	125	2.5	130	4.0	140	7.7
合計 (A)	1,561		1,419	-9.1	1,287	-9.3	1,251	-2.8	1,250	-0.1	1,360	8.8	1,450	6.6
yoy 千台				-142		-132		-36		-1		110		90

連結出荷台数 (千台)

日本	210	187	-11.0	166	-11.2	152	-8.4	150	-1.3	180	20.0	190	5.6
北米	424	421	-0.7	374	-11.2	386	3.2	400	3.6	420	5.0	430	2.4
欧州	267	267	0.0	172	-35.6	169	-1.7	170	0.6	180	5.9	200	11.1
その他	411	357	-13.1	278	-22.1	284	2.2	330	16.2	370	12.1	430	16.2
合計 (B)	1,311	1,232	-6.0	990	-19.6	991	0.1	1,050	6.0	1,150	9.5	1,250	8.7
yoy 千台			-79		-242		1		59		100		100
(A)-(B)	250	187		297		260		200		210		200	

連結業績 (億円、%、万円)

売上高	35,642	34,303	-3.8	28,821	-16.0	31,203	8.3	34,800	11.5	39,000	12.1	43,000	10.3
営業利益	823	436	-47.0	-116	n.m.*	1,042	n.m.	900	-13.6	1,300	44.4	1,600	23.1
営業利益率	2.3	1.3		-0.4		3.3		2.6		3.3		3.7	
台当たり営業利益	6.3	3.5		-1.2		10.5		8.6		11.3		12.8	
単純平均価格	272	278		291		315		331		339		344	

注: * Q1に特損として計上された約205億円を営業損益に組み替えた数値。予想はSBI証券予想

出所: 会社資料、SBI証券

図表 4: マツダ 世界・国内生産台数予想

(万台)

月次	年度	世界生産台数												稼働 日数
						うち 日本生産台数				うち 日本以外の生産台数				
		3/20	3/21	3/22	3/23	3/20	3/21	3/22	3/23	3/20	3/21	3/22	3/23	
	4月	11.9	3.6	9.3	4.7	8.7	1.2	6.4	3.0	3.3	2.4	3.0	1.7	21
	5月	11.7	4.2	7.6	4.5	8.3	1.4	5.0	3.0	3.4	2.9	2.6	1.5	17
	6月	11.9	7.2	9.9	6.0	8.4	3.4	7.2	4.0	3.5	3.7	2.7	2.0	22
	7月	12.6	10.2	8.1	7.0	8.9	6.9	5.6	5.0	3.7	3.2	2.5	2.0	21
	8月	11.8	9.9	4.6	6.5	7.5	6.1	2.8	4.5	4.3	3.9	1.8	2.0	18
	9月	12.5	12.7	7.1	9.0	8.5	8.3	4.2	5.0	4.1	4.3	2.9	4.0	22
	10月	12.2	12.8	6.6	9.5	8.3	8.5	3.5	6.0	3.9	4.3	3.0	3.5	21
	11月	13.3	12.1	11.1	11.0	7.8	7.8	7.8	7.0	5.5	4.2	3.3	4.0	22
	12月	11.5	11.1	9.8	11.0	7.2	7.8	7.8	7.0	4.3	3.3	2.0	4.0	20
	1月	12.6	11.1	10.4	11.0	8.2	7.2	7.1	6.5	4.4	3.9	3.4	4.5	17
	2月	10.0	9.6	8.7	12.0	7.6	7.3	6.0	7.5	2.4	2.3	2.6	4.5	20
	3月	11.2	12.7	9.2	13.0	7.4	8.8	6.3	8.5	3.8	3.9	2.9	4.5	23
四半期別	Q1	35.5	15.0	26.8	15.2	25.4	6.0	18.6	10.0	10.1	9.0	8.3	5.2	60
	Q2	37.0	32.7	19.7	22.5	24.9	21.3	12.6	14.5	12.1	11.4	7.1	8.0	61
	Q3	37.1	35.9	27.5	31.5	23.3	24.2	19.1	20.0	13.7	11.8	8.4	11.5	63
	Q4	33.8	33.5	28.3	36.0	23.2	23.3	19.4	22.5	10.6	10.2	8.9	13.5	60
半期別	1H	72.5	47.7	46.6	37.7	50.3	27.3	31.2	24.5	22.2	20.5	15.4	13.2	121
	2H	70.9	69.4	55.8	67.5	46.6	47.5	38.5	42.5	24.3	21.9	17.3	25.0	123
年度	年度生産合計	143.4	117.1	102.4	105.2	96.9	74.8	69.6	67.0	46.5	42.4	32.7	38.2	244
	生産能力	159.0	159.0	150.0	165.0	98.5	98.5	98.5	98.5	60.5	60.5	60.5	75.5	
	稼働率(%)	90.2	73.7	68.2	63.7	98.4	75.9	70.7	68.0	76.9	70.0	54.1	50.5	
	連結出荷台数	131.1	123.2	99.1	105.0									
	小売販売台数	141.9	128.7	125.1	125.0									

SBI予想

出所: 会社資料、MarkLines、SBI証券

図表 5: マツダ 損益計算書(通期)

(百万円)	3/2019	売上比	3/2020	売上比	3/2021	売上比	3/2022	売上比	3/2023	売上比	3/2024	売上比	3/2025	売上比
									SBI予		SBI予		SBI予	
売上高	3,564,172	100.0	3,430,285	100.0	2,882,066	100.0	3,120,349	100.0	3,480,000	100.0	3,900,000	100.0	4,300,000	100.0
売上原価	2,772,184	77.8	2,683,647	78.2	2,268,422	78.7	2,432,645	78.0	2,750,000	79.0	3,050,000	78.2	3,350,000	77.9
売上総利益	791,988	22.2	746,638	21.8	613,644	21.3	687,704	22.0	730,000	21.0	850,000	21.8	950,000	22.1
販売費及び一般管理費	709,681	19.9	703,035	20.5	604,824	21.0	583,477	18.7	640,000	18.4	720,000	18.5	790,000	18.4
営業利益	82,307	2.3	43,603	1.3	8,820	0.3	104,227	3.3	90,000	2.6	130,000	3.3	160,000	3.7
営業外収益	45,913	1.3	32,650	1.0	32,502	1.1	40,234	1.3	20,000	0.6	12,000	0.3	15,000	0.3
受取利息・配当金	7,127		7,449		5,173		5,795		7,000		8,000		8,000	
受取賃貸料	1,755		1,731		1,682		1,634		1,700		1,700		1,700	
持分法による投資利益	30,688		19,714		6,622		0		0		0		3,000	
為替差益	2,524		0		16,062		30,288		10,000		0		0	
その他	3,819		3,756		2,963		2,517		1,300		2,300		2,300	
営業外費用	12,138	0.3	23,162	0.7	13,071	0.5	20,936	0.7	20,000	0.6	15,000	0.4	15,000	0.3
支払利息	5,945		6,132		8,034		6,782		9,000		10,000		10,000	
債権売却損	1,855		1,478		891		932		1,000		0		0	
持分法による投資損失					0		4,074		3,000		0		0	
租税公課					0		2,387		0		0		0	
為替差損			10,466		0		0		0		0		0	
その他	4,338		5,086		4,146		6,761		7,000		5,000		5,000	
経常利益	116,082	3.3	53,091	1.5	28,251	1.0	123,525	4.0	90,000	2.6	127,000	3.3	160,000	3.7
特別利益	2,292		740		964		5,167		5,000		5,000		5,000	
特別損失	10,807		4,549		27,013		16,293		10,000		10,000		10,000	
災害による損失							1,563		0		0		0	
新型コロナウイルス感染症による 操業停止に伴う損失					20,460		8,861		0		0		0	
税引前当期純利益	107,567	3.0	49,282	1.4	2,202	0.1	112,399	3.6	85,000	2.4	122,000	3.1	155,000	3.6
法人税等	41,114		35,177		34,256		30,052		20,000		29,000		37,000	
実効税率	38.2		71.4		1,555.7		26.7		23.5		23.8		23.9	
当期純利益	66,453		14,105		-32,054		82,347		65,000		93,000		118,000	
非支配株主に帰属する当期純利益	3,298	3.1	1,974	4.0	-403	-18.3	790	0.7	500	0.6	800	0.7	1,000	0.6
親会社株主に帰属する当期純利益	63,155	1.8	12,131	0.4	-31,651	-1.1	81,557	2.6	64,500	1.9	92,200	2.4	117,000	2.7
EPS	100.3		19.3		-50.3		129.5		102.4		146.4		185.7	
DPS	35.0		35.0		0.0		20.0		35.0		40.0		50.0	
配当性向	34.9		181.7		0.0		15.4		34.2		27.3		26.9	
BPS	1,910.7		1,865.6		1,876.4		2,065.7		2,133.1		2,239.5		2,375.2	
EBITDA	201,912	5.7	147,714	4.3	100,036	3.5	209,481	6.7	199,000	5.7	247,000	6.3	290,000	6.7
設備投資額	119,700	2.9	132,600	3.9	93,000	3.2	144,300	4.6	120,000	3.4	130,000	3.3	140,000	3.3
減価償却額	88,400	2.6	92,300	2.7	89,800	3.1	90,300	2.9	105,000	3.0	115,000	2.9	125,000	2.9
研究開発費	134,700	3.9	135,000	3.9	127,400	4.4	134,600	4.3	140,000	4.0	145,000	3.7	150,000	3.5
増減率 (%)														
売上高	2.6		-3.8		-16.0		8.3		11.5		12.1		10.3	
営業利益	-43.8		-47.0		-79.8		1,081.7		-13.7		44.4		23.1	
経常利益	-32.6		-54.3		-46.8		337.2		-27.1		41.1		26.0	
親会社株主に帰属する当期純利益	-43.6		-80.8		n.m.		n.m.		-20.9		42.9		26.9	
EBITDA	-19.9		-26.8		-32.3		109.4		-5.0		24.1		17.4	
円/米ドルレート	111		109		106		112		125		125		125	

注: 予想は SBI 証券予想

出所: 会社資料、SBI 証券

Appendix: ESG コンセンサスコア

3月末 ESG スコア概要	E 業種相対スコア 99点 Eコンセンサスコア変化 0 (-0.21σ)			S 業種相対スコア 99点 Sコンセンサスコア変化 0 (-0.25σ)						G 業種相対スコア 94点 Gコンセンサスコア変化 0.02 (-0.16σ)			グローバル業種相対 コンセンサスコア		
	公害防止	環境に対する 透明性	資源効率	報酬・従業員 満足度	多様性 と権利	教育と労働 条件	コミュニティ & チャリティ活動	人権	持続可能性 への統合	取締役会 の効率性	マネジメント 倫理	開示内容と 説明責任	E	S	G
スコア	97	99	99	94	98	99	99	98	97	76	97	93	100	100	96
1ヶ月変化	1	0	1	1	0	0	0	0	-1	3	0	1	0	0	2

注: スコアはパーセンタイルランク、

出所: OWL Analytics 社 ESG コンセンサスコアデータより SBI 証券作成

データの詳細については 2021 年 11 月 16 日配信レポート「SBI 証券は個別企業レポートで「ESG コンセンサスコア」のモニターを始めます: スコア参照の
取り扱い説明書」を参照されたい。 https://eqresearch.sbise.co.jp/pdf/pdf_detail.php?m=SfbRgN4DKOayB5YcHw0sJ3Js9RE0IQ92

本レポートに関するご注意事項

【目標株価・レーティングについて】

目標株価は、当社のアナリストが今後 6 カ月から 1 年の期間に達すると予想している株価水準です。投資判断(レーティング)の定義は以下の通りです。

買い: 目標株価が現在の株価を 15%以上上回ると判断する銘柄

中立: 目標株価と現在の株価の差が±15 %未満の範囲内にあると判断する銘柄

売り: 目標株価が現在の株価を 15%以上下回ると判断する銘柄

NR : 投資判断を実施しない銘柄

RS : 一時的にレーティング及び目標株価を付与しない銘柄

※当社レーティングは、2019 年 4 月 1 日をもって、5 段階から 3 段階に変更いたしました。また、当社アナリストが対象会社を評価・分析した結果算出した目標株価をベースにした絶対評価になります。

※目標株価の根拠についてはレポート本文をご参照ください。

【利益相反関係発生の可能性】

株式会社 SBI 証券及びその関連会社は、本レポートに記載された企業に対して投資銀行業務に関するサービスを提供する等、同企業と取引を行なっている、又は今後行なう可能性があります。したがって、本レポートを閲覧される投資家の皆さまは、本レポートの客観性に影響を与える利益相反関係が当社に発生する可能性があることを予めご了承ください。本レポートはあくまでも投資判断の参考のための一つの要素としてご参照ください。

【重要な開示事項】

・保有株式等について

株式会社 SBI 証券及びその関連会社は、本レポートに掲載されている銘柄の株式について、今後保有し、又は売買する可能性があります。また、株式会社 SBI 証券及びその関連会社は、本レポートで示される投資判断や見解と相反する、もしくは整合しないかたちで、自己において売り又は買いのポジションを有する可能性があります。

当社が発行済株式総数の 5%を超える株式等を保有しているとして大量保有報告を行っている銘柄は当社 WEB サイト

(URL : https://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kajji.html)にてご確認頂けます。

・主幹事担当会社について

2015 年 3 月以降、募集・売出し(普通社債を除く)にあたり株式会社 SBI 証券が、主幹事となっている銘柄は当社 WEB サイト

(URL : https://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kajji.html)にてご確認頂けます。

※WEB サイトを閲覧可能な環境にない方は弊社営業担当者までご連絡下さい。

【その他留意事項】

本レポートは株式会社 SBI 証券により、株式会社 SBI 証券及び、又はその関連会社の顧客への情報提供のみを目的として作成されたものであり、個別の銘柄その他関連する金融商品の売買推奨や、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本レポートは、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものではありません。その正確性、完全性を保証するものではありません。本レポートの内容には、本文中に記載されている株式会社 SBI 証券のアナリストや従業員、又は1社若しくは複数の株式会社 SBI 証券の関連会社によって単独又は共同で作成された資料が含まれます。また、本レポートの内容は作成時点のものであり、当社は本レポートに記載される情報及び投資判断等の見解を更新する義務を負うものではありません。本レポートに記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。過去の実績値にもとづき推定された将来のパフォーマンス等に関する内容はあくまでもシミュレーションであり、お客さま個人の運用成果等を保証又は示唆するものではありません。万一、本レポートに基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本レポートは著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本レポート内の情報は一般的な性質のものであり、お客さまの個別の投資その他の目的、財務状況又はニーズを考慮することなく作成されています。お客さまは、ご自身の投資判断に対して単独で責任を負っていただく必要があります。お客さまは、ご検討中の証券に関する一切の契約又は書類を締結されるに先立ち、すべての書類を慎重にお読みいただき、最終的な投資判断を行われる前に、提供されたその他一切の関連書類を慎重にお読みいただく必要があります。

【日本:金融商品取引法における表示事項(手数料及びリスク情報等)】

株式会社 SBI 証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所 CFD(くりっく株 365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、株式会社 SBI 証券の WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

金融商品取引法に係る表示は下記の当社 WEB サイト(日本語ページのみ)をご参照ください。

(URL : https://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop6040_torihikihou.html)

商号等: 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号: 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

本レポートに関するご注意事項

【国別・地域別の開示事項】

日本国外へのレポートの配布先は、「機関投資家」のみを対象としています。「機関投資家」の定義は国・地域ごとに異なります。本レポート、又は本レポートに含まれる情報のいずれも、有価証券の取得、売却、募集の申込みもしくは引受けに関するいかなる契約の締結の申込み又は誘引を目的としたものではありません。本レポートに関するお問い合わせは、弊社の営業担当者までお願い致します。

英国:本レポートは以下(i)~(iii)に該当する者(これらの者をまとめて「関係者」という。)のみに配布されたものです。

- (i) 2000年金融サービス市場法 2005年金融販売令(その後の改正を含む。)(「金融販売令」)第19条に従い投資に関する専門的経験を有する者
- (ii) 金融販売令第49条(2)(a)乃至(d)に該当する者(純資産額の大きい企業や法人格のない団体等)
- (iii) その他、本レポートを適法に配布できる者

本レポートは、関係者のみを対象とし、関係者のみに利用可能なものであり、関係者以外の者がそれに基づき行為し又は依拠することはできません。本レポートに関係するいかなる投資又は投資活動も関係者のみが利用し関与できるものです。本レポートの交付を受けたいかなる者も、英国において、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。

欧州経済地域:欧州経済領域外からの本レポートの配布は各国の監督庁に届出されたものではありません。また、本レポートは投資推奨、投資戦略推奨その他の投資サービス又は投資関連サービスに関する欧州法域の法令に準拠して作成されたものではありません。本レポートは欧州経済領域のプロ投資家(professional investors)、若しくはこれと同等の投資家に対し、原則として要請に応じて配布されます。本レポートの交付を受けたいかなる者も、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。

米国:本レポートは株式会社 SBI証券が、1934年米国証券取引所法(その後の改正を含む。)に基づく規則 15a-6 に従い、同規則に定義される米国主要機関投資家(major U.S. institutional investors)のためにのみ作成したものです。本レポートの交付を受けたいかなる者も、米国において、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。株式会社 SBI証券は、米国における登録証券業者ではありません。また、本レポートの作成に関与したアナリストは、金融取引業規制機構(FINRA)によりリサーチ・アナリストとして登録されておらず、資格も有していません。過去の実績は将来の業績を示唆するものではありません。

香港:本レポートは株式会社 SBI証券のグループ会社である SBI Securities (Hong Kong) Limited(本社: Suite 1101, Ocean Centre, Harbour City, 5 Canton Road, Tsimshatsui, Hong Kong、以下「SBIHK」という。)により香港証券先物条例に定義されるプロ投資家(professional investors)のみに配布されます。SBIHKは香港証券先物条例に基づき、Type 1 - 証券取引及び Type 4 - 証券取引に関する助言を行うライセンスを取得しており、香港証券先物取引委員会の規制を受けています。本レポートは香港証券先物条例に定義されるプロ投資家のみを配布対象として作成され、これに該当しない香港の公衆に対して配布、入手又は閲覧されてはなりません。本レポートの交付を受けたいかなる者も、香港において、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。

シンガポール:シンガポールにおいては、株式会社 SBI証券のグループ会社である SBI Securities (Singapore) Pte. Ltd.(本社: 1 Raffles Place, #39-02, One Raffles Place Tower 1, Singapore 048616、電話番号: +65 6305 8599、以下「SBI Singapore」という。)又は、株式会社 SBI証券により機関投資家(institutional investors)、適格投資家(credited investors)及び専門投資家(expert investors)(それぞれ、金融アドバイザー規則(Financial Advisers Regulation)で定義される。)のみに配布されます。シンガポールで本レポートを受領した者は、本レポートから生じる、又は本レポートに関する事項について連絡する場合は、SBI Singapore にご連絡ください。SBI Singapore は、シンガポール金融管理局(Monetary Authority of Singapore)により発行された、資本市場商品である証券の取引、有価証券保管サービスの提供を行うための資本市場サービス免許を有しており、金融アドバイザー法(Financial Advisers Act)第23条第1項(d)に基づく免除金融アドバイザーです。株式会社 SBI証券は、シンガポールで規制行為又は金融アドバイザーサービスの提供を行うための免許を有していませんが、SBI Singapore との取り決めに基づき、シンガポールの適用法令に基づき課される条件に従ってのみ、規制行為及び金融アドバイザーサービスの提供を行うことができます。

本レポートの交付を受けたいかなる者も、シンガポールにおいて、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。

オーストラリア:本レポートはオーストラリア 2001年会社法に定義されるホールセール顧客(wholesale clients)のみへの配布を目的として作成されたものです。本レポートの交付を受けたいかなる者も、オーストラリアにおいて、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。株式会社 SBI証券は、オーストラリアにおいて同国の金融サービス業ライセンス(以下「AFSL」という。)を保有していませんが、ASIC クラスオーダー-03/824 に従って AFSL 保有義務を免除されています。

中国(上海):本レポートは適格国内機関投資家による海外証券投資の管理のための試行法に定義される適格国内機関投資家(Qualified Domestic Institutional Investors)のみへの配布を目的として作成されたものです。本レポートの交付を受けたいかなる者も、中国(上海)において、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。

台湾:台湾域外からの本レポートの配布は台湾当局のライセンスや承認を得たものではありません。本レポートの交付を受けたいかなる者も、台湾において、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。

韓国:本レポートは情報提供のみを目的として作成されております。本レポートは目論見書その他の募集書面を構成せず、また、いかなる証券についての販売の申し出又は購入の申し出の勧誘を意図するものではありません。本レポートに含まれる内容につき、自身、自身の代理人若しくは自身の管理若しくは受託する口座による又はそれらを代理しての投資判断のための、ビジネス、財務、投資、ヘッジ、取引、法令、規制、税務又は会計上の助言と解してはならず、また投資判断の主要な根拠としてはなりません。本レポートの韓国への配布は「機関投資家」のみを対象とし、それらの者からの要請に応じて配布されます。本レポートの交付を受けたいかなる者も、韓国において、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。

スイス:本レポートは機関投資家のみに配布されたものであり、本レポートの交付を受けた者は、スイスにおいて、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。スイス連邦金融サービス法に従い、本レポートはスイスにおいて、いかなる証券の投資勧誘を構成し、また、その基礎となるものではありません。スイス連邦金融サービス法に従い、本レポートは投資助言その他の金融サービスの提供とみなされてはなりません。

その他の国・地域:

本レポートは情報提供のみを目的として作成されております。本レポートは目論見書その他の募集書面を構成せず、証券の勧誘行為が認められていない国・地域において、いかなる証券についての販売の申し出又は購入の申し出の勧誘を意図するものではありません。また、本レポートはプロ投資家(professional investors)、若しくはこれと同等の投資家に対し、原則として要請に応じて配布されます。本レポートの交付を受けたいかなる者も、本レポートを交付、回覧もしくは配布してはならず、又は他の何人に対しても、本レポートを複製し、付与し若しくは閲覧に供してはなりません。

【英語版レポートの免責事項】

株式会社 SBI証券が提供するアナリスト・レポートは日本語版がオリジナルの正規版となります。本レポートは、株式会社 SBI証券に在籍するアナリストが日本語で執筆したアナリスト・レポートを英語に翻訳したものです。英語版作成にあたっての翻訳は、当社が契約するアプリケーション・サービス・プロバイダー(ASP)が提供する自動翻訳ソフトを利用しています。当該ソフトを利用して翻訳された英語版レポートの内容は、アナリスト・レポートの執筆を担当するアナリストが確認していますが、株式会社 SBI証券、情報発信元及び ASP業者は、その情報の正確性、最新性、完全性、有用性等いかなる保証をするものではありません。